

リーン生産方式 (LEAN MANAGEMENT)

| 内容 | | 期間 | 教師。専門家 |
|-----|--|------|--|
| | | 12hs | |
| 一日目 | <p>1. 企業における日本式のマネジメント考え方及び Tam the (志・驥)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本式マネジメントの見通しに関するオリエンテーション Tam the を理解し、どうして日本人はできるが、ベトナム人はできないのか？ 組織におけるリーダーシップ・マネジメントの役割 日本式リーダーの管理・マネジメント・コミットメントに関するモデル <p>2. リーン生産方式の考え方及び方向</p> <ul style="list-style-type: none"> リーンマニュファクチャリングの概念・目標・原則 標準作業 (Standard Work) 従業員に向ける標準業務手順書 標準業務手順書及びフレキシビリティ 最初から品質確保 (「初めから正しく」) 5S 活動 | 6hs | <p>グエン・ダン・ミン博士</p> <p>現在、ハノイ国家大学・経済大学の科学研究及び国際協力学部部長として働いている。</p> <p>名古屋大学・経済学部の出身である。トヨタ本社のテクノロジー及び生産管理部での専門家として働いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究・トレーニング内容：生産マネジメント及び作業、テクノロジーマネジメント、企業マネジメント、経営意思決定、分析及び投資管理、リスクマネジメント、経営・マネジメントのテーマ、プロジェクト管理、トヨタ式生産システムマネジメント (TPS) , 課題解決スキル… 顧客：ベトナム国営石炭・鉱物工業ホールディングコーポレーション (VINACOMIN) 、ベトナム郵政通信グループ (VNPT) ,ベトナムグループ(PVN), Honda Lock Vietnam、その他企業。 |
| 二日目 | <p>企業におけるリーンマニュファクチャリングに関して、グループディスカッション</p> | 6hs | |

リーン生産方式(LEAN MANAGEMENT)

| 研修目標 | 研修方法 |
|--|---|
| <p>リーンマニファクチャリング研修は日本における効率的に検証され、徹底的にムダを排除する方法及び進歩的に考え方技法を組み込むプログラムである。特にトヨタ式生産システムマネジメント考え方及びトヨタの実践道場経験である。学習者は基礎的な知識が分かることを目的にし、この4回の授業を通して、日本式の生産マネジメントに関する考え方及び方法を取得することを期待している。</p> <p>このプログラムは日本のマネジメントについて研究していると共にトヨタで働き及び研究をした専門家の企業における視察結果及びコンサルティングに基づき築かれた。</p> <p>コースの目標：</p> <ul style="list-style-type: none">▶ 日本式マネジメント考え方を取得する。▶ 無駄を省くことを目的にし基礎的なリーンマニファクチャリングの知識・バリュー・不良品・無駄・その他概念関連を理解する。無駄を削減し、仕事を効率よくできる。▶ 担当している部門の工程生産にリーン生産方式のいくつかの原則を徐々に適用できるを期待している。 | <p>「体験から学ぶ」という理念の学習者を中心に、理論及び実践を組み合わせ、問題状況解決及び高い応用性がある研修方法</p> <ul style="list-style-type: none">▶ プレゼンテーション理論 (Theory Presentation)▶ ディスカッション・経験交換 (Experience Sharing)▶ ビジネスゲーム (Business Games)▶ ケーススタディー (Case Studies) <p>研修期間</p> <ul style="list-style-type: none">▶ 研修期間：2日間・12時間▶ 研修場所： |